

1月の園だより

A HAPPY NEW YEAR!

社会福祉法人のぞみの会
大塚保育園
大塚子どもふれあい館
園長 石坂 芳
令和6年1月4日発行 No.479

行事予定		
10日(水) 乳児健診 体操のじかん〔にじ〕	17日(水) 体操のじかん〔そら〕	25日(木) うさぎ組・つき組懇談会 リトミック〔そら・ひかり〕
11日(木) リトミック〔ひかり・にじ〕	18日(木) リトミック〔にじ・そら〕	26日(金) 誕生会
12日(金) もちつき体験	23日(火) うたのじかん	30日(火) 観劇会(会場:本園ホール)
16日(金) うたのじかん	24日(水) 体操のじかん〔ひかり〕	31日(水) 体操のじかん〔にじ〕

あけましておめでとうございます。
正月は、日本古来の伝統行事で、門松・しめ飾り・鏡餅などを飾り、新年を迎え、家族団らん、親戚縁者との楽しい時間を過ごせたことでしょう。
正月を迎える儀式は、日本の大切な文化であり、その行事は後世にも継承していきたいものです。
さて、令和5年度も残り3か月になりました。園の行事も“餅つき体験・劇団風の子の観劇・卒園式”等になりました。残り少ない行事も楽しみにしてください。
また、在園児の新年度移行、卒園児の入学がスムーズに移行できるように、準備や環境整備を進めてまいります。
今年も、職員一同頑張っていきたいと思います。保護者の皆様にはご理解ご協力をお願い申し上げます。

園長

1月クラスコラム

つきぐみ



上ったり下りたり、跳んだり渡ったり、体全体を使った遊びが上手になってきたつき組さん。大きなアスレチックや、ブランコなど遊具に挑戦中です！
並んで待つことも上手になってきました！



うさぎぐみ

絵本で見たタコさんの口の真似をしてから、すっかりお決まりポーズとなったうさぎ組。鏡の前に来ると、ついつい「ねえ、見てえ〜！」とボーリング(〇)誰かが始めるとそれを見て次々と・・・
気づけば洗面台の前はタコさんがいっぱい・・・(笑)



幼児クラス

お散歩の行き道。見上げると赤いもみじに黄色い葉っぱ。足元はザクザク落ち葉を踏んで歩きます。年少さん、ニコニコしながら「ふゆってこんなかんじ〜」

気持ちよさそうに空気をかんでいる様子にほっこりしました！

サンタが保育園にやってきた〜♪



クリスマスが

マッスルサンタさん

あ、サンタさんだ♡

こんな記事。。。 《お子さんに言ってはいけない言葉！お子さんのやる気は親の言葉がけ次第!!》を見つけましたので紹介します。

子育ては、思うようにいかない事もたくさんあって、時には大人も疲れて感情的になる事だってあると思います。思わずお子さんに言ってしまった言葉に「しまった！」と後悔をしてしまう経験のある方もいると思います。また、お子さんに良かれと思ってかけた言葉が、気が付かない間にお子さんを追い込んでしまいやる気を失くしてしまっている事もあるようです。自分に自信が持てなくなり、自己主張が出来なくなってしまうというケースも考えられます。何気ない一言が、お子さんの成長に大きな影響を与えるとしたら、少し怖いですよね。お子さんがのびのびと成長できるように、大人が気を付けるべき「言葉」について紹介したいと思います。

※失敗した時こそフォロー！やる気が出るかは、言葉の選び方次第

お子さんは、色々な事をやりたがる「やりたがりやさん」です。ですから、挑戦しようとして失敗する事もあるでしょう。その時の言葉のかけ方次第で、お子さんが自信を失うか、やる気になるかは変わってきます。お子さんは失敗をしてしまった時に「やっぱりできないじゃない。」「またこんな事をしたの?」と言われると、失敗が怖くなります。たとえ失敗をしてしまっても「これは、たまたま難しかったから仕方ないよ。」「次は一緒にやろうね」と言葉をかけてあげる方が、失敗を気軽に受け止める事ができて、子供は無力感を感じずに済むでしょう。失敗した時こそ、追い詰める言葉よりも、子供にとって逃げ場のある言葉でフォローしてあげましょう。自分から挑戦する勇気を養ってあげましょう。お子さんが失敗した時に言ってしまいがちな「ダメな子ね」という言葉です。何をやっても「どうせダメなんだ」と自己否定をしまい、何をやっても上手くいかなくなってしまったりと悪循環に陥ってしまいます。良い子になりたいけど、自己肯定ができないので「やっぱりダメなんだ」と苦しい気持ちになる事があるようです。失敗して、ダメなのはお子さん自身ではありません。やってしまった行動です。「〇〇ちゃんがやった事は、いけない事なのよ」と、お子さんがやってしまった事や注意をしている理由をしっかりと伝える様にしましょう。

※思わず大人が強要したくなる「ごめんなさいは?」

何か相手に、迷惑をかけてしまったり、悲しい思いをさせてしまった時は「ごめんなさい」を言える人間に育てる事は、人と上手く関わっていく上でとても大切な事です。大人でもきちんと謝罪の気持ちを伝えられない人はいます。お子さんにとっても「ごめんなさい」という言葉は、なかなか使いこなせない事もあります。「ごめんなさい」という言葉は、思っているよりも勇気がいる言葉です。それに、ごめんなさいが言えないのは、お子さんが納得をしていないからかもしれません。「なぜ怒られているのか?」が分からない状況で「ごめんなさい。」と言わせて変わるのには、大人の気持ちだけで、お子さんには、まだ理解できないのです。臆として注意するのであれば「大人がどんな気持ちで悲しいか?」「なぜ間違いをしてしまったのか?」を説明してあげると良いでしょう。

※「あなたには無理」勝手に決めていませんか?

大人は先を見て行動します。お子さんができるか?できないか?は、おおよそ検討が付きまします。お子さんが「お手伝いをしたい!」と言った時です。大人は、お子さんが手伝う事で手間も時間もかかる事が分かっているのに「ありがとう。でも〇〇ちゃんには、無理だから。」と言ってしまいませんか? せっかくだけという意欲を失くしてしまう事は、伸びるチャンスを逃すことになりまします。大人に挑戦させてもらえた!という事で「信頼してもらえた!」という喜びがもてるでしょう。更に「ありがとう」「助かったよ」と言われれば自信もつき、また新たに挑戦したい!と勇気がわいてくるでしょう。いつも大人が限界を決めてしまったり、お子さんは挑戦する前から自分の限界を決める様になってしまいまします。それでは、自分では何もやろうとしないお子さんになってしまえば心配ですね。「一人だと難しいかもしれないけど、一緒に頑張ってみる?」と出来ない事でも大人が付き添って一緒に挑戦してみる事は、お子さんのやる気を育てる大切な言葉です。

来月号に続きます。お楽しみに...

《コドモン利用についてのお願い》

- 保護者証を忘らずに必ず持参し登降園の際には保護者の方が打刻して下さいますようお願いいたします。
- また連絡は、9:00迄にコドモンにて入れて下さいますようお願い致します。
- 直前や至急の連絡は電話にてお願いいたします。
- 11月下旬より運用しています自動配信所在確認アラートですが、コドモン上で保護者からの欠席・遅刻および登園打刻の確認がとれない場合通知が送られます。
- 土曜日利用の方は、書面でも申請書を提出して頂いていますが、コドモン上でも欠席の連絡を入力して頂けるようお願い致します。
- お手数をお掛けしますが、宜しくお願い致します。
- 土曜日利用の連絡の運用に関しては今後検討して参ります。

☆☆☆[観劇会のお知らせ]☆☆☆

1/30(火)劇団風の子さんがやります。
今年の演目は『ないしょないしょのしっぽがぼん』です。
お子さん達はワクワクしています。楽しい時間になりそうです!
今年はお仕事がお休みの方や、育休中の方も一緒に観覧しませんか? キッズクラブ(地域子育て支援)に参加している方にもお声かけています。

おわがい

送迎時園庭・及びエントランス・駐車場で遊ぶことは出来ません。特に最近はお迎え時暗くなってきています。お子さんはまだ大人と同じような視力・視野はありません。思わぬ怪我にならないように注意して頂くようお願いいたします。